

【バードライフ・インターナショナル】 スプリング・アライブ キャンペーン

今年も、「スプリング・アライブ(春は生きている)キャンペーン」が始まりました。雪解けや新芽の息吹、冬眠から目覚める動物たちが春を告げる中、渡り鳥たちは遠い越冬地からはるばる渡ってきます。このキャンペーンは、ヨーロッパや中央アジアの国々で、アフリカから渡ってくる鳥たちを迎え入れ、野鳥保護のための取組と情熱を共有し、人々の関心を高めるために毎年開催されています。

特に今年は、大変な距離を渡ってくる鳥たちが餌を見つけ、また繁殖できるよう、巣箱や餌場の設置などバード・フレンドリーなお庭やベランダづくりを呼び掛けています。また、バードウォッチングなどの鳥に関連したイベントを開催し、春の到来を祝います。

このキャンペーンは、バードライフの

ポーランドのパートナー「OTOP」によって運営されており、とりわけ子どもたちに渡り鳥の保護への参加を促すよう啓発活動に力をいれています。2014年は、54のバードライフのパートナー団体が活動に取り組み、約390万人もの参加者を得ることができました。参加者によって記録された鳥は17万種を超え、467のイベントが開催されました。

スプリング・アライブの詳細は、www.springalive.netでご覧いただけます。



バードライフ・インターナショナル

イギリス ケンブリッジに本部を持つ国際環境NGO。
世界120か国のパートナー団体と約280万人のメンバーとともに、
鳥類を指標にして環境保全に取り組む。
高円宮妃久子殿下が名誉総裁を務める。